

2018年度

(平成30年12月1日)

第117回

通常総会資料

公益社団法人草加青年会議所 2018年度スローガン



Junior Chamber International SOKA

徳

～心豊かな地域の創造～

目 次

第117回通常総会次第	
1. 第116回通常総会議事録	
2. 第1号議案	
2018年度第2次補正予算（案）承認に関する件	
3. 第2号議案	
2019年度役員選任、事業方針並びに事業計画（案）承認に関する件	
4. 第3号議案	
2019年度収支予算（案）承認に関する件	
5. 第4号議案	
2019年度公益目的事業計画書（案）承認に関する件	
6. 第5号議案	
2019年度資金調達及び設備投資の見込み（案）に関する件	...

公益社団法人 草加青年会議所 第116回通常総会 議事録

- 1 開催日時 平成30年9月28日(金) 19:33~20:20
2 開催場所 草加市文化会館・第一会議室
3 正会員66名・内休会2名 出席者数50名(内委任状有効者数22名) 定足数確認時

4 議決事項

- 第1号議案 2018年度 中間決算 承認に関する件
第2号議案 2018年度 補正予算 承認に関する件
第3号議案 2019年度 役員予定者等選任 承認に関する件

5 議長選任の経過

定刻となり、司会者西方卓也君は開会を宣言した。議長選任について諮ったところ司会者一任の声があり、司会者はこのことについて諮ると全員異議なく賛同を得た。司会者はこれに基づき理事長齊藤真吾君を指名し、同君が議長に選任された。総務広報グループ事務局長坂井尚徳君より64名中28名の出席があり、加えて22名の委任状提出されている旨が報告され、定款21条に定める定足数の要件が満たされていることの確認がなされた。議長は本総会が有効に成立した旨を告げ、直ちに議事の進行に努めた。前回議事録の承認について諮ると全員異議なく賛同を得た。続いて議事録作成人を総務広報グループに、署名人は7項に明記した両君を指名した。新議題の採択がなく、本総会の議案は一度度理事会審議事項第1号通りに議事の上程を諮る旨を宣言し全員がこれを了解した。

6 議事の経過の概要及びその結果

(1) 第1号議案 2018年度 中間決算 承認に関する件

議長の指名により、2018年財政局長三橋親弘君より2018年度中間決算について報告がなされる。その後、本件を諮ったところ全員異議なく賛同を得たので、議長は本件が承認された旨を告げた。

(2) 第2号議案 2018年度 補正予算 承認に関する件

議長の指名により2018年財政局長三橋親弘君より2018年度中間決算について報告がなされる。その後、本件を諮ったところ全員異議なく賛同を得たので、議長は本件が承認された旨を告げた。

(3) 第3号議案 2019年度 役員予定者等選任 承認に関する件

議長より2019年度役員予定者等選任承認の件について報告がなされる。その後、本件を諮ったところ全員異議なく賛同を得たので、議長は本件が承認された旨を告げた。

7 議事録署名人の選任について

議長は、本総会の議事録署名人として土田真志君及び岡本英和君を指名したところ全員異議なく賛同を得たので、議長は両君が選任された旨を告げた。本総会の議決を証明するため、議長及び議事録署名人は記名捺印する。

平成 30年 9月 28日

議長	齊藤 真吾	署名人	土田 真志	署名人	岡本 英和
監事	吉田 浩士	監事	加州 洋介	監事	大久保 竜平
専務理事	中村 義弘				

第 1 号 議 案 資 料

2018年度第2次補正予算（案）承認に関する件

一般会計収支第2次補正予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日
至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	2018年度2次補正予算	2018年度補正予算	増減	摘要
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入	300,000	300,000	0	20,000円×15名
② 会費収入				
正会員会費	6,560,000	6,880,000	▲ 320,000	120,000円×54名 40,000円×2名(途中退会)
新入会員会費	620,000	600,000	20,000	100,000円×1名 90,000円×1名 80,000円×1名 70,000円×2名 50,000円×2名 30,000円×1名 20,000円×1名 10,000円×6名
特別会員会費	1,404,000	1,404,000	0	18,000円×78名
賛助会員会費	24,000	24,000	0	12,000円×2社
③ 事業会計収入				
登録料収入	0	0	0	
広告料収入	36,000	36,000	0	18,000円×2社
④ 預かり金収入				
預かり金収入	0	0	0	日本JC大会登録料他
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入(OB会)	360,000	360,000	0	OB会
寄付金収入(OB会)周年	1,000,000	1,000,000	0	
寄付金収入(春秋会)	1,600,000	1,600,000	0	
寄付金収入周年お祝い	204,578	0	204,578	
寄付金収入(春日部JC)	0	100,000	▲ 100,000	
寄付金収入(合計)【a】	3,164,578	3,060,000	104,578	寄付金収入の合計【a】
⑥ 雑収益				
受取利息収入	500	500	0	
その他雑収入	120,000	139,578	▲ 19,578	JCカード割戻金・出店料等
⑦ 他会計からの繰入金収入				
事業安定化会計繰入収入	0	0	0	
公益事業緊急対策会計繰入収入	0	0	0	
周年事業積立会計繰入収入	2,500,000	2,500,000	0	
退職金積立会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	14,729,078	14,944,078	▲ 215,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
開発室				
会員開発委員会				
担当例会事業費	300,000	300,000	0	
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
新入会員記念品費	120,000	120,000	0	8,000×15名
わんぱく相撲運営費	150,000	150,000	0	
会員拡大委員会支出計	630,000	630,000	0	
青少年開発委員会				
担当例会事業費	100,000	100,000	0	
企画事業費	560,000	550,000	10,000	春フェス・ユース等
オープン委員会事業費	30,000	40,000	▲ 10,000	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
青少年・国際交流委員会支出計	720,000	720,000	0	
開発室支出計	(1,350,000)	(1,350,000)	(0)	
交流室				
地域交流委員会				

担当例会事業費	67,910	40,000	27,910	
企画事業費	648,052	1,170,000	▲ 521,948	
オープン委員会事業費	0	30,000	▲ 30,000	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
地域開発委員会支出計	745,962	1,270,000	▲ 524,038	
地域室支出計	(745,962)	(1,270,000)	(▲ 524,038)	
周年戦略企画室				
周年式典特別会議				
担当例会事業費	21,168	15,000	6,168	
企画事業費	0	0	0	
オープン会議事業費	3,434	2,500	934	
委員会運営費	15,000	15,000	0	
周年式典特別会議支出計	39,602	32,500	7,102	
周年記念特別会議				
担当例会事業費	0	15,000	▲ 15,000	
企画事業費	0	0	0	
オープン会議事業費	6,336	2,500	3,836	
委員会運営費	12,428	10,000	2,428	
周年記念特別会議支出計	18,764	27,500	▲ 8,736	
周年戦略企画室支出計	(58,366)	(60,000)	(▲ 1,634)	
総務グループ				
事務局・財政局				
担当例会事業費	82,000	75,000	7,000	
オープン委員会事業費	0	0	0	
委員会運営費	45,000	45,000	0	
総務関係費	400,000	400,000	0	ポケットブック作成費
報告書作成費	100,000	100,000	0	開発作成費
社団法人登録費	30,000	30,000	0	
記録費	10,000	10,000	0	
広報費	80,000	80,000	0	HP管理料
事務局財政局支出計	747,000	740,000	7,000	
総務グループ支出計	(747,000)	(740,000)	(7,000)	
選挙管理委員会				
選挙管理委員会				
担当例会事業費	16,848	20,000	▲ 3,152	
オープン委員会事業費	0	0	0	
公聴会関係費	3,110	5,000	▲ 1,890	
委員会運営費	10,000	10,000	0	
選挙管理委員会支出計	(29,958)	(35,000)	(▲ 5,042)	
特別事業支出				
特別事業費	370,000	370,000	0	サッカー大会・賀詞交歓会等
渉外事業費	295,298	295,298	0	登録料等
特別事業支出計	(665,298)	(665,298)	(0)	
事業会計支出				
登録料支出	0	0	0	
委員会事業支出	0	0	0	
周年事業支出	5,766,752	5,770,000	▲ 3,248	
事業会計支出計	(5,766,752)	(5,770,000)	(▲ 3,248)	
事業費支出計	[9,363,336]	[9,890,298]	[▲ 526,962]	()の合計
② 管理費支出				
理事会費支出	30,000	30,000	0	会場使用料
特別会議費支出	10,000	10,000	0	役員会議他
通信費支出	400,000	400,000	0	葉書電話郵送料
什器備品費支出	360,000	360,000	0	コピー使用料他
消耗費支出	161,962	250,000	▲ 88,038	JC手帳・事務用品
給与手当支出	1,080,000	1,080,000	0	人件費
賃借料支出	1,020,000	1,020,000	0	事務局賃借料・コピー機リース代
交際費支出	50,000	50,000	0	広告名刺代
修繕費支出	20,000	20,000	0	
保険料支出	20,000	20,000	0	労働保険料
雑費支出	30,000	30,000	0	支払手数料
渉外費支出	210,000	120,000	90,000	出向会議費・登録料

慶弔費支出	150,000	150,000	0	冠婚葬祭費
旅費交通費支出	5,000	5,000	0	大会用旅費
諸会費支出	60,000	50,000	10,000	公的機関年会費
管理費支出計	[3,606,962]	[3,595,000]	[11,962]	
③ 負担金支出				
J C I負担金	83,880	83,880	0	1,165円×72名
日本JC負担金	390,000	390,000	0	5,000円×72名+30,000円
関東地区協負担金	46,000	46,000	0	500円×72名+10,000円
埼玉ブロック負担金	452,000	452,000	0	6,000円×72名+20,000円
国際協力基金	131,400	131,400	0	1,825円×72名
日本JC出向者負担金	60,000	60,000	0	20,000円×5名
We Believe 購読料	193,500	193,500	0	3,000円×57名+1,500円×15名
負担金支出計	[1,356,780]	[1,356,780]	[0]	
④ 預かり金支出	[0]	[0]	[0]	日本JC登録料他
⑤ 他会計への繰入金支出				
事業安定化会計繰入支出	0	0	0	
公益事業緊急対策会計繰入支出	0	0	0	
周年事業積立会計繰入支出	300,000	0	300,000	
退職積立預金繰入支出	102,000	102,000	0	
他会計への繰入金支出計	[402,000]	[102,000]	[300,000]	
事業活動支出計 (B)	14,729,078	14,944,078	▲ 215,000	[]の合計
事業活動収支差額 (A-B)	[0]	[0]	[0]	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
IV . 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	[]の合計-予備費

事業安定化会計第2次補正収支計算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日

至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	2018年度2次補正予算	2018年度補正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	500	500	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	500	500	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	500	500	0	

公益事業緊急対策会計第2次補正収支計算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日

至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	2018年度2次補正予算	2018年度補正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	1,000	1,000	0	
2 . 事業活動支出				
② 管理費支出				
雑費支出	0	0	0	
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	1,000	1,000	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	1,000	1,000	0	

周年事業積立会計第2次補正収支計算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日
至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	2018年度2次補正予算	2018年度補正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	300,000	0	300,000	
事業活動収入計 (A)	300,500	500	300,000	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	2,500,000	2,500,000	0	
事業活動支出計 (B)	2,500,000	2,500,000	0	
事業活動収支差額 (A-B)	▲ 2,199,500	▲ 2,499,500	300,000	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	▲ 2,199,500	▲ 2,499,500	300,000	

退職金積立会計第2次補正収支計算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日

至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	2018年度2次補正予算	2018年度補正予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	102,000	102,000	0	
事業活動収入計 (A)	102,500	102,500	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	102,500	102,500	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	102,500	102,500	0	

第2次補正収支計算書総括表(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日
至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	一般会計	事業安定化 会計	公益事業緊急 対策会計	周年事業積立 会計	退職金積立 会計	合計
I . 事業活動収支の部						
1 . 事業活動収入						
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
① 入会金収入	300,000	0	0	0	0	300,000
② 会費収入	8,608,000	0	0	0	0	8,608,000
③ 事業会計収入	36,000	0	0	0	0	36,000
④ 預かり金収入	0	0	0	0	0	0
⑤ 寄付金収入	3,164,578	0	0	0	0	3,164,578
⑥ 雑収益	120,500	500	1,000	500	500	123,000
⑦ 他会計からの繰入金収入	2,500,000	0	0	300,000	102,000	2,902,000
事業活動収入計 (A)	14,729,078	500	1,000	300,500	102,500	15,133,578
2 . 事業活動支出						
① 事業費支出						
会員開発委員会	630,000	0	0	0	0	
青少年開発委員会	720,000	0	0	0	0	
地域交流委員会	745,962	0	0	0	0	745,962
周年戦略企画室	58,366	0	0	0	0	
総務グループ	747,000	0	0	0	0	747,000
選挙管理委員会	29,958	0	0	0	0	29,958
特別事業支出	665,298	0	0	0	0	665,298
事業会計支出	5,766,752	0	0	0	0	5,766,752
② 管理費支出	3,606,962	0	0	0	0	3,606,962
③ 負担金支出	1,356,780	0	0	0	0	1,356,780
④ 預かり金支出	0	0	0	0	0	0
⑤ 他会計への繰入金支出	402,000	0	0	2,500,000	0	2,902,000
事業活動支出計 (B)	14,729,078	0	0	2,500,000	0	17,229,078
事業活動収支差額 (A-B)	0	500	1,000	▲ 2,199,500	102,500	▲ 2,095,500
II . 投資活動収支の部						
1 . 投資活動収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2 . 投資活動支出						
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0
III . 財務活動収支の部						
1 . 財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2 . 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV . 予備費支出	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	0	500	1,000	▲ 2,199,500	102,500	▲ 2,096,000

第2次補正正味財産増減計算書総括表(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2018年度

自 2018年 1月 1日
至 2018年 12月31日

(単位:円)

科 目	一般会計	事業安定化会計	公益事業緊急 対策会計	周年事業積立会 計	退職金積立 会計	合計
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
② 受取入会金						
受取入会金	300,000	0	0	0	0	300,000
③ 受取会費						
正会員会費	6,560,000	0	0	0	0	6,560,000
新入会員会費	620,000	0	0	0	0	620,000
特別会員会費	1,404,000	0	0	0	0	1,404,000
賛助会員会費	24,000	0	0	0	0	24,000
④ 事業会計						
登録料	0	0	0	0	0	0
広告料収益	36,000	0	0	0	0	36,000
⑤ 預かり金						
預かり金	0	0	0	0	0	0
⑥ 受取寄付金						
受取寄付金	3,164,578	0	0	0	0	3,164,578
⑦ 雑収益						
受取利息収益	500	500	1,000	500	500	3,000
その他雑収益	120,000	0	0	0	0	120,000
⑧ 他会計からの繰入金						
一般会計からの繰入	0	0	0	300,000	102,000	402,000
事業安定化会計繰入収入	0	0	0	0	0	0
公益事業緊急対策会計繰入収入	0	0	0	0	0	0
周年事業積立会計繰入収入	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
退職金積立会計繰入収入	0	0	0	0	0	0
経常収益計	14,729,078	500	1,000	300,500	102,500	15,133,578
(2) 経常費用						
① 事業費						
事業費	9,363,336	0	0	0	0	9,363,336
② 管理費						
理事会費	30,000	0	0	0	0	30,000
特別会議費	10,000	0	0	0	0	10,000
通信費	400,000	0	0	0	0	400,000
什器備品費	360,000	0	0	0	0	360,000
消耗費	161,962	0	0	0	0	161,962
事務委託費	1,080,000	0	0	0	0	1,080,000
賃借料	1,020,000	0	0	0	0	1,020,000
交際費	50,000	0	0	0	0	50,000
修繕費	20,000	0	0	0	0	20,000
保険料	20,000	0	0	0	0	20,000
雑費	30,000	0	0	0	0	30,000
渉外費	210,000	0	0	0	0	210,000
慶弔費	150,000	0	0	0	0	150,000
旅費交通費	5,000	0	0	0	0	5,000
諸会費	60,000	0	0	0	0	60,000

③ 負担金						
JCI負担金	83,880	0	0	0	0	83,880
日本JC負担金	390,000	0	0	0	0	390,000
関東地区協負担金	46,000	0	0	0	0	46,000
埼玉プロ負担金	452,000	0	0	0	0	452,000
国際協力資金	131,400	0	0	0	0	131,400
日本JC出向者負担金	60,000	0	0	0	0	60,000
We Believe購読料	193,500	0	0	0	0	193,500
④ 預かり金	0	0	0	0	0	0
⑤ 他会計への繰入金						
一般会計への繰入	0	0	0	2,500,000	0	2,500,000
事業安定化会計繰入支出	0	0	0	0	0	0
公益事業緊急対策会計繰入支出	0	0	0	0	0	0
周年事業積立会計繰入支出	300,000	0	0	0	0	300,000
退職積立預金繰入支出	102,000	0	0	0	0	102,000
経常費用計	14,729,078	0	0	2,500,000	0	17,229,078
当期経常増減額	0	500	1,000	▲ 2,199,500	102,500	▲ 2,095,500
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	500	1,000	▲ 2,199,500	102,500	▲ 2,095,500
一般正味財産期首残高	500,000	566,192	3,900,000	2,526,508	1,825,081	9,317,781
一般正味財産期末残高	500,000	566,692	3,901,000	327,008	1,927,581	7,222,281
Ⅱ. 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	500,000	566,692	3,901,000	327,008	1,927,581	7,222,281

第 2 号 議 案 資 料

2019年度役員選任、事業方針並びに事業計画（案）承認に関する件

2019年度 理事長所信

公益社団法人草加青年会議所 2019年度

理事長予定者 三橋 親弘

『愛郷心』

～共育社会の創造～

1968年9月15日、草加青年会議所として創立され社団法人格、そして公益社団法人格を取得し、昨年2018年に創立50周年を迎える事ができました。我々が今まで地域に目を向け活動し続けてきた50年間は、先輩諸兄姉一人ひとりが地域に情熱を傾け、大切な歴史と伝統を継承されてきました。これからもその歴史と伝統を引き継ぎメンバー一同、新たな時代の一步を踏み出します。

我が国では、少子高齢化や人口減少、首都圏一極集中の問題が一層深刻さを増し、地方都市の多くが過疎を免れるため、思考を凝らし、自らの住まう地域の活気を維持、または取り戻そうと躍起になっています。しかし、それらの想いとは裏腹に、選挙の投票率は分母ばかりが増加し、地域を憂う想いも一極集中と言わざるを得ません。このままでは人々の地域への無関心、地域とのつながりの希薄化は拍車を駆けるように進むばかりです。これらの問題は私たちの住まうこの草加にも置き換える事ができます。平成から新たな元号を迎える年であると同時に、我々公益社団法人草加青年会議所の新たな半世紀をスタートさせる本年、市民を未来への希望の兆しへと導くことが我々の使命と考えます。

我われ青年に求められている事、それは何十年も前から危惧されながら、時の流れと共に様々な要素が絡み合い、深刻化するこれらの問題に目を背けることなく立ち向かっていく行動力です。我々草加青年会議所が中心となり率先して行動を起こす事で、地域の人々が繋がり、助け合いの心が醸成されるものと考えます。

扉の向こう側には希望があり、その扉から漏れる希望の兆し、その扉の鍵は、元来、人から人へ手渡しで繋がっていました。しかしながら、現代は情報に溢れ、自らの判断以前に見ず知らずの人々の賛否両論、数多の意見に翻弄され、鍵を受け取りに向かう機会を損失しているように見受けられます。何故、鍵を受け取ろうとしないのか考えてみますと、それは「面倒」の一言に尽きるのではないのでしょうか。なぜなら、それは極論を申せば日常は面倒なことで溢れているからです。しかし、本当は誰もが、面倒の見返りは「ありがとう」という感謝の言葉に集約されるということを知っているはずです。一步踏み出した先の繋がりの中で、人に支えられていることを感じ、人の温かさを感じ、そこに幸せを実感してほしいと考えます。希望への扉の鍵は「人情」であり、「助け合いの心」であり、地域で育まれるそれが「愛郷心」です。「親切」と捉えるか「お節介」と捉えるか、人々の心の分岐点に立ち、方向を指し示します。

今、社会の変化は激しく、先の見えない未来に対応していく為にも、お互い助け合い、育て合う意識が必要です。地域社会との接点を持ち、地域に関わる事で「愛郷心」が芽生えるのではないのでしょうか。勇気を持って一歩踏み出し、自分から寄り添い、相手の為を想い行動し、相手の心を動かすのです。生きていく中で、人に支えられていることを感じ、育ったその地域や、人々に感謝する気持ちこそが「愛郷心」です。人を育てる責任感と、繋がりを大切にしておくことで「愛郷心」が育まれるのです。多くの人々が「愛郷心」を育む事により、幅広い世代や行政、諸団体が関わり合い、この地域で子どもを産み育てたい、この地域でいつまでも暮らしたいと感ずることが出来るのです。自ら地域の為に行動する人々を増やし、愛郷心溢れる明るい豊かな社会を創造していく為に、運動に邁進して参ります。

◆ 2019年度基本方針

・率先して行動する心

青年会議所とは、地域社会の発展と、資質向上を目的として、様々な研修を行う団体です。我々は、この地域のまちづくりを通して、人づくりをする団体なのです。その人づくりによって資質向上されたメンバーが、自主的にまちづくりへ参画することで、まちづくりに対する意識も上がり、多くの方々と繋がる事が出来ます。その為には、メンバーひとり一人がやりがいと責任をもって、率先して行動することが大切です。青年会議所には様々な役割があります。それぞれに与えられた役割をしっかりと実行することが、個々の責任感や人との信頼の向上に繋がります。そして、一年間かけて役割を全うした時には、自身の成長と人との繋がりが感じられるはずです。現状の自分に甘んじることなく、自身の成長を信じ、一歩踏み出す勇気をもって行動していきましょう。また、人との繋がりを深めるには、コミュニケーションを大切にすることです。個々に連絡を取り、時には会って話をする時間必要でしょう。まずは自らが汗をかき行動し、人との繋がりを深め、メンバー同士の絆を感じられる関係を構築していきましょう。

・育て合う心

青年会議所活動には様々な資質向上の機会があります。このような機会に自主的に参加し、様々な経験を積んでいくことで資質の向上、すなわち人間力を高めることに繋がります。人間力あふれるJAYCEEを育成していく中で、指導力の開発が重要だと考えます。これは、リーダーシップ・ディベロップメントと呼ばれるもので、リーダーを担える人材の育成を目的とするものです。今も昔も青年会議所に求められている人づくりは、様々な組織や団体、または企業や会社の中で中核を担い、コミュニティをけん引していけるメンバーの育成なのです。我々は一人で生きているのではなく、他の人々との関わり合いの中で生活しています。そのコミュニティを機能させるには中心となる人間の存在が不可欠です。その機能がどうか否かは、個々の資質も大事ですが、やはりリーダーの資質にかかっていると考えます。我われ青年会議所メンバーは、自分自身の中に良きリーダーシ

ップを確立する為に、メンバー同士育て合い高め合い、各自の能力を成長させ発揮させることが必要です。自分のまちに誇りをもった市民・職業人である為に自らを厳しく律し、市民に対して人間力を高める機会を広く提供し、目標に向けて協力するように働きかけながら市民と共に歩んでいきます。このような人間力あふれる JAYCEE を多く育てていくことが、未来の地域を創ります。

・寄り添う心

世の為、人の為に不屈の精神でやり遂げることが、社会に影響を与えます。なぜなら、この社会は人の心で動いているからです。人の心が動かなければ何も動きません。相手の為を想い、謙虚に感謝の気持ちを持って寄り添う行動が、相手の心を動かします。動かさなければ草加青年会議所は、この地域に必要ありません。そんな気概で臨みます。「人の為が、人を動かし、社会を動かします。」

・SDGs の達成に向けて

本年は、国連や公益社団法人日本青年会議所が推し進める開発目標SDGsを、ひとつの行動の指標として採用することで、当会の運動をより市民にも分かり易いものにしていきます。SDGsの達成に向け、事業を通して地域に発信し、またこの取り組みを地域で一番行っている団体として、青年会議所のブランドとしても発信していきます。この運動を通して地域の人々に、ほんの少しの自分の行動で世界を救える、この地域が良くなるんだと感じてもらえる事業を構築致します。

(SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年に国連総会の中で、全会一致で採択された持続可能な開発目標は「地球上の誰一人として取り残さない」ことを謳い、貧困、福祉、経済、環境などの17分野に目標を定め、全体で169のターゲットを設定しています。世界各国で、この目標の達成に向けて様々な取り組みが進められています。)

◆2019年度 事業方針 (案)

研修室 会員拡大研修委員会

『高め合う青年経済人 JAYCEE』

5年後、10年後という未来を見据えた上で、会員拡大は欠かすことの出来ないとても大事な運動です。メンバーが減少すると、まちづくりに対する運動展開自体が困難に陥り、外部への発信が弱まってしまいます。草加青年会議所のメンバーになることで素晴らしい仲間との出会いや、活動の中で自分自身の成長の機会を得ることが出来ます。会員拡大の取り組みは、組織と社会の最大の接点でもあり、新しい風が吹き込み、組織をより良く変えるきっかけにもなります。会員拡大は、一人では出来ません。一人で行ったとしても、その成果には限界があります。しかしメンバー全員が当事者(同じ)意識を持ち、情報を共有し、行動に移すことが出来た時、草加青年会議所は更なる飛躍を遂げるものと確信しております。過去を振り返れば、100名を超える会員を有していた時代もありました。青年会議所運動を展開していく中で、多くのメンバーで活動すれば、その発信力は

より大きなものとなります。5年後を見据え、再び100名を超える会員拡大をしていきましょう。そして、活動にあまり参加出来ていないメンバーにも寄り添い、呼び覚まし多くのメンバーで運動を発信していきます。また、自分達を磨き合い、高め合い JAYCEE として、青年経済人としてのリーダーシップ能力を学び、スキルアップを図り、更なる魅力あるメンバーになるべく研修を行います。組織をより魅力的な団体にするべく事業を構築していきます。

育成室 青少年育成委員会

『夢に向かって行動する青少年育成』

地域の子ども達を対象に、挑戦する事の喜びや達成感の虜となり、目標を持って行動出来る青少年を育成します。また活動の中で、この地域の行政や諸団体、企業などの地域の大人と関わり繋がりを、地域に育てられていることを感じ、自立心や愛郷心を育みます。様々な体験から多くの気づきや、達成感から子ども達が自信を持って未来へと歩んでいけるよう、背中を後押しするべく事業を構築していきます。

創造室 地域創造委員会

『繋がりから創る愛郷心』

まちづくり運動を展開していく上で、地域コミュニティとの繋がりには欠かすことができません。課題を解決していく為に専門家や、詳しい諸団体に協力を仰ぐなど、様々な団体や企業、行政と意見交換をし、情報の共有をすることが大切です。そして、その繋がったコミュニティが、まちづくり運動のヒントとなり、地域の活性化や震災等の有事の時に効果をもたらす基盤になるのです。まちづくり運動は、自分の住むまち、働くまちの未来をどのように良くしていくか、活性化させていくかという運動です。この地域に魅力を感じ、地域の為に行動する市民を、一人でも多く増やし強い繋がり、愛郷心が育まれる事業を構築していきます。

総務広報グループ

当委員会は事業の根幹を下支えする最も重要な責務を担っております。専務理事との連携を密に、滞りの無い連絡調整及び情報の提供を行います。そして、総会など各種諸会議の設営や正確な議事録作成、監督官庁・関係諸団体との連絡調整、適正な会計処理等、会の基盤となる運営を行います。また、公益社団法人の特色を活かし、この地域で新たな賛助会員を増やし、より広く運動を展開していきます。また本年4月末で平成の時代が終焉を迎えます。草加青年会議所の伝統であります草加締め改正も行い5月には新たな時代の口上で締めくくります。各委員会と密に連携を図り、事業の運営補助と記録を的確に行いながら、ホームページ・SNS を活用し、正確かつ迅速な情報を公開して参ります。

<会員拡大研修委員会>

正会員20名の拡大

会員拡大事業の企画運営

会員の資質向上に繋がる事業の企画運営

ファミリー親睦事業の企画運営

新入会員に対する研修の企画運営

例会・事業・オープン委員会の企画運営

3分間スピーチの企画運営

卒業式の企画運営

わんぱく相撲の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

<育成室 青少年育成委員会>

例会・事業・オープン委員会の企画運営

春の子どもフェスタの企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員1名以上の拡大

SDGsへの取り組み

国際交流事業の企画運営

<創造室 地域創造委員会>

例会・事業・オープン委員会の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員1名以上の拡大

SDGsへの取り組み

環境保全事業の企画運営

<総務広報グループ>

例会・事業の企画運営

関係官庁への書類提出・連絡調整窓口

各諸会議議事録・報告書等の文章作成

専務理事との連携・補佐

財務管理

H P の管理・掲載

定款・諸規定の見直し

開発の発行

日本 J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員 1 名以上の拡大

ポケットブックの作成

賛助会員の拡大

草加締め、口上の改正

◆ 2019年度 役員予定者等選任の件（案）

第1項	理事長	三橋	親弘
第2項	専務理事	吾妻	祐志
第3項	監事	齊藤	真吾
第4項	監事	加州	洋介
第5項	副理事長	小勝	元貴
第6項	副理事長	大谷	翼
第7項	副理事長	渋谷	拓己

（選挙理事）

第8項	松延	裕介
第9項	岩渕	鉄平
第10項	坂井	尚徳
第11項	小島	雄太
第12項	中村	義弘
第13項	金井	勲
第14項	高原	伸広

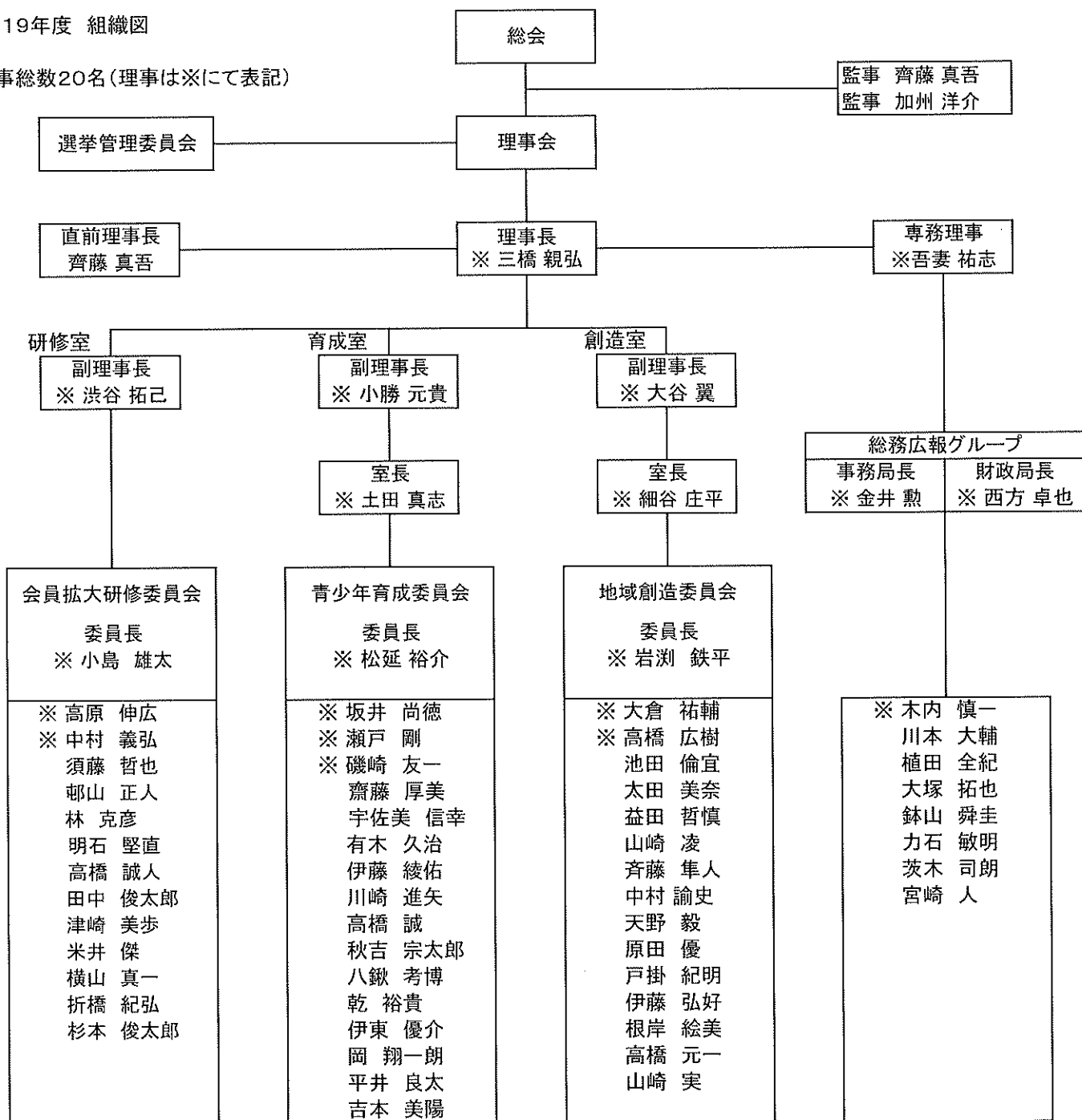
（推薦理事）

第15項	高橋	広樹
第16項	大倉	祐輔
第17項	細谷	庄平
第18項	磯崎	友一
第19項	木内	慎一
第20項	土田	真志
第21項	西方	卓也
第22項	瀬戸	剛

公益社団法人草加青年会議所

2019年度 組織図

理事総数20名(理事は※にて表記)



2019 年度 出向者

◆公益社団法人 日本青年会議所

総務グループ総務委員会

運営幹事 高原 伸広

全国大会運営会議

委員 中村 義弘

◆関東地区協議会

◆埼玉ブロック協議会

ブロック大会運営会議

副委員長 坂井 尚徳

小幹事 高橋 広樹

委員 根岸 絵美

委員 高橋 元一

委員 土田 真志

委員 米井 傑

J C 活性化委員会

委員 大倉 祐輔

◆公的機関 出向者

草加市都市計画審議会

小勝 元貴

草加市下水道事業運営審議会

中村 義弘

草加市青少年健全育成市民会議

理事 小勝 元貴
青少年育成委員会 土田 真志
国際交流協会 松延 裕介
家庭教育委員会 大谷 翼

公益財団法人草加市文化協会

評議員 齊藤 真吾

草加市社会福祉事業団

評議員 加州 洋介

社会福祉法人草加市社会福祉協議会

評議員 高原 伸広

草加市交通安全対策協議会

三橋 親弘

草加市暴力排除推進協議会

三橋 親弘

草加市特別報酬等審議会

坂井 尚徳

草加市観光協会

金井 勲

草加市国民健康保険運営協議会

小島 雄太

今様草加宿市民推進会議

加州 洋介

草加市次世代育成支援対策地域協議会

渋谷 拓己

草加市立中学校社会体験事業推進会議

松延 裕介

草加市環境推進協議会

細谷 庄平

平成 30 年度草加市環境フェア実行委員会

木内 慎一

平成 30 年度草加市クリーンふるさと推進協議会

細谷 庄平

草加市社会資本整備総合交付金評価委員会

中村 義弘

草加市公共事業評価監視委員会

坂井 尚徳

草加松原太鼓橋ロードレース大会実行委員会

乾 裕貴

草加市ふささら祭り実行委員会

委員 小勝 元貴
委員 松延 裕介

草加市「道の駅」建設推進協議会

特定非営利活動法人みんなのまち草の根ネットの会

小勝 元貴

草加市国際交流協会

理事 岩渕 鉄平

◆2019 年度 同好会

じゃがいも

キャプテン 原田 優

野球(チェンバース)

GM 小島 雄太

中国語

キャプテン 坂井 尚徳

サッカー (グッドフェローズ)

キャプテン 大倉 祐輔

アウトドア&ムシとり班

班長 加州 洋介

カラオケ

会長 高橋 誠

ダーツ

主将 吾妻 祐志

ボウリング

キャプテン 小勝 元貴

2019年度 会員拡大研修委員会

委員長 小島 雄太

2019年度会員拡大研修委員会の委員長を務めさせていただきます小島雄太です。
組織の成長とは真に信頼できる仲間と同じ目標に向かい、共に切磋琢磨する中で学べると考えています。そして常に新しい風を取り入れ、謙虚に学び続けなければなりません。会員拡大は組織の活力です。組織の活性化による地域発展の為、一人でも多くの方に青年会議所活動を理解してもらえよう、多くの青年会議所メンバーの知恵を集結させ、1年間会員拡大の先頭に立って活動します。

今年度のテーマは「組織力の向上」です。組織力とは、結束力とも言え換えられます。個人だけが良くても、組織力は向上しません。自己成長と組織の結束力が不可欠です。まずは委員会メンバーとの親睦を深め、信頼関係を構築し、他委員会との連携も強固にした上で、より良い活動につなげます。人は一人では成長できません。仲間に助けられ、時に真剣に意見をぶつけ合い、色々な価値観を学び経験し、青年経済人として、そして JAYCEE として教える側、教わる側の両方が学べる共育研修の機会を創ります。

理事長が目指す5年以内に100名 LOM を達成する為に、本年度は20名の新入会員の拡大が付託されています。この目標を達成する為には、委員会メンバーの強い拡大意識の共有が最も重要だと考えています。『One for all all for one』一人はみんなの為に、みんなは一人の為にという意味ですが、仲間を信じて助けあえば大きな力が発揮できるという意味も込められています。互いに尊重し合い、互いに学び合い、互いを高め合う草加青年会議所メンバーとして誇りを持った結束力の強い委員会を創りあげ、活動してまいります。

<会員拡大研修委員会>

正会員20名の拡大

会員拡大事業の企画運営

会員の資質向上に繋がる事業の企画運営

ファミリー親睦事業の企画運営

新入会員に対する研修の企画運営

例会・事業・オープン委員会の企画運営

3分間スピーチの企画運営

卒業式の企画運営

わんぱく相撲の企画運営

日本J.C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

青少年育成委員会

委員長 松延 裕介

青少年育成委員会では、『草加' s be ambitious ～大志は君たちの手で～』というテーマを掲げて一年間活動して参ります。大志とは、大きなころざし。将来に対する遠大な希望という意味です。昨今の子ども達は、夢や目標を持てる時間を日々過ごせているのでしょうか。現代の社会人が「安定」志向になったのも、おそらく日本経済の不安定化により明確になり、世論レベルでリスクヘッジの為の安定志向を取らざるを得ない、そしてその風潮が若い世代に浸透している為であると思うのです。私はこの問題に実直に向き合いたいのです。子ども達に夢や目標を自分の手で率先してつかみ取り、チャレンジを継続して欲しいと考えております。その機会の提供を我々が行うのです。

我々の行う例会や諸事業を通して、主に地域の子どもの対象に、夢に向かって行動できる青少年を育成します。自分の将来の夢や目標に向かって突き進む子どもの意識を明確にし、将来の夢や目標の実現出来る手段を確実に提供します。

大人になる為に必要な、多くの体験や情報を得る運動を行う事により、子ども達の心の醸成をはじめ、将来の夢や目標に繋がる事業構築をしていきます。そして、子どもの頃に住み暮らしたこの草加でこんな経験をしたという思い出を持ってもらう事が、愛郷心の醸成にも繋がるのだと確信しております。

青少年育成委員会は、子ども達と将来の夢や目標の実現をコネクトする為に、大事な【架け橋】になるのです。我々が、草加の子どもの為に全力で考え、子どもの明るい未来を描く事によって、子ども達の愛郷心の醸成に繋がるのです。

<育成室 青少年育成委員会>

例会・事業・オープン委員会の企画運営

春の子どもフェスタの企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員1名以上の拡大

SDG s の取り組み

地 域 創 造 委 員 会

委 員 長 岩 淵 鉄 平

「ともに」 -つながりを創る-

この度、地域創造委員会の委員長を務めます岩淵鉄平です。

私は草加に住んで10年になります。この10年間に結婚し、家建て、三人の子どもを授かり、草加が愛着のある「まち」となっております。愛する家族の為に私が成長し、私たちの家族が住む、このまちに少しでも還元が出来ればと考えております。

そう思える様になったのも青年会議所に入会し、草加をより良い「まち」にしようとする方々の運動や考えを知る事が出来たからです。

少子高齢化や核家族化が進み、人々の世代間交流やコミュニティーが希薄化し、地域のつながりが衰退化していることは多くの地域で問題とされています。

草加の地域で活躍されている諸団体や企業においても次世代の担い手不足などが大きな悩みとなっております。これら問題は「愛郷心」の不足から来るものだと考えます。

まちに愛着を持って貰う為には、私がそうだった様に、先ずはまちを知る事・興味を持って貰う事が大切と考えます。

そのため、より多くの市民の方と、草加にある多くの諸団体や企業が繋がる場を提供し、歴史や考えを学び、知って貰いたい。その過程において、多くの事を学び、「ともに」愛郷心を育み、地域に貢献できるのではないかと考えております。

今年一年の事業の中で、より多くの方と「ともに」草加の事を知り、草加の市民の為になる事を模索し、実行して行きたいと思っております。

<創造室 地域創造委員会>

例会・事業・オープン委員会の企画運営

日本J C、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員1名以上の拡大

SDG s の取り組み

2019年度 総務広報グループ

事務局長 金井 勲

「原点回帰」50周年を経て新たな1年を踏出す2019年を迎えます。根幹を担う総務広報グループでは、今一度メンバー全員がJAYCEEとして我々の所属する草加青年会議所を理解し向き合うため、皆様がわからない事を迅速に調べ情報を提供していきます。

また、各方面への連絡調整や渉外を行い当会議所がこれまで築き上げてきた基盤を2019年度も滞ることなく引き継いで参ります。

結びに、2019年の総務広報グループは「原点回帰」の言葉をテーマとし、今一度皆様が「市民の声なき声を聴ける」JC運動を行いやすい環境づくりに努めます。

<事業計画>

例会・事業の企画運営

関係官庁への書類提出・連絡調整窓口

各諸会議議事録・報告書等の文章作成

専務理事との連携・補佐

財務管理

HPの管理・掲載

定款・諸規定の見直し

開発の発行

日本JC、関東地区、埼玉ブロックとの連携

関係諸団体との連携

各委員会との連携

正会員1名以上の拡大

ポケットブックの作成

賛助会員の拡大

草加締め、口上の改正

第 3 号 議 案 資 料

2019年度収支予算（案）承認に関する件

一般会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2019年度

自 2019年 1月 1日
至 2019年 12月31日

(単位:円)

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	摘要
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入	400,000	300,000	100,000	20,000円×20名
② 会費収入				
正会員会費	8,760,000	7,680,000	1,080,000	120,000円×73名
新入会員会費	800,000	600,000	200,000	40,000円×20名
特別会員会費	1,404,000	1,404,000	0	18,000円×78名
賛助会員会費	24,000	24,000	0	12,000円×2社
③ 事業会計収入				
登録料収入	0	0	0	
広告料収入	18,000	36,000	▲ 18,000	18,000円×1社
④ 預かり金収入				
預かり金収入	0	0	0	日本JC大会登録料他
⑤ 寄付金収入				
寄付金収入	360,000	1,460,000	▲ 1,100,000	OB会
⑥ 雑収益				
受取利息収入	200	500	▲ 300	
その他雑収入	10,000	10,000	0	JCカード割戻金
⑦ 他会計からの繰入金収入				
事業安定化会計繰入収入	0	0	0	
周年事業積立会計繰入収入	0	2,000,000	▲ 2,000,000	
事業活動収入計 (A)	11,776,200	13,514,500	▲ 1,738,300	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
研修室				
会員拡大研修委員会				
担当例会事業費	350,000	300,000	50,000	
オープン委員会事業費	40,000	30,000	10,000	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
新入会員記念品費	160,000	120,000	40,000	8,000円×20名
わんぱく相撲運営費	150,000	150,000	0	
会員拡大研修委員会支出計	(730,000)	(630,000)	(100,000)	旧会員開発委員会
育成室				
青少年育成委員会				
担当例会事業費	150,000	100,000	50,000	
企画事業費	800,000	680,000	120,000	春フェス等
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
青少年育成委員会支出計	(1,010,000)	(840,000)	(170,000)	旧青少年開発委員会
創造室				
地域創造委員会				
担当例会事業費	130,000	130,000	0	
企画事業費	1,400,000	1,200,000	200,000	
オープン委員会事業費	30,000	30,000	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
地域創造委員会支出計	(1,590,000)	(1,390,000)	(200,000)	旧地域交流委員会
周年戦略企画室				
周年式典特別会議				
担当例会事業費	0	25,000	▲ 25,000	
企画事業費	0	20,000	▲ 20,000	
オープン会議事業費	0	15,000	▲ 15,000	

委員会運営費	0	10,000	▲ 10,000	
周年式典特別会議支出計	0	70,000	▲ 70,000	
周年記念特別会議				
担当例会事業費	0	25,000	▲ 25,000	
企画事業費	0	40,000	▲ 40,000	
オープン会議事業費	0	15,000	▲ 15,000	
委員会運営費	0	10,000	▲ 10,000	
周年記念特別会議支出計	0	90,000	▲ 90,000	
周年戦略企画室支出計	(0)	(160,000)	(▲ 160,000)	
総務広報グループ				
事務局・財政局				
担当例会事業費	80,000	80,000	0	
オープン委員会事業費	0	0	0	
委員会運営費	30,000	30,000	0	
総務関係費	350,000	400,000	▲ 50,000	ポケットブック作成費
報告書作成費	100,000	100,000	0	開発作成費
社団法人登録費	30,000	30,000	0	
記録費	10,000	10,000	0	ネームプレート代
広報費	100,000	100,000	0	HP管理料
総務広報グループ支出計	700,000	750,000	▲ 50,000	
事務局・財政局支出計	(700,000)	(750,000)	(▲ 50,000)	
選挙管理委員会				
選挙管理委員会				
担当例会事業費	20,000	20,000	0	
オープン委員会事業費	10,000	10,000	0	
公聴会関係費	10,000	10,000	0	
委員会運営費	10,000	10,000	0	
選挙管理委員会支出計	(50,000)	(50,000)	(0)	
特別事業支出				
特別事業費	300,000	300,000	0	サッカー大会・祝詞交歓会等
渉外事業費	792,432	520,790	271,642	周年事業登録料
特別事業支出計	(1,092,432)	(820,790)	(271,642)	
事業会計支出				
登録料支出	0	0	0	
委員会事業支出	0	0	0	
周年事業支出	0	3,280,000	▲ 3,280,000	
事業会計支出計	(0)	(3,280,000)	(▲ 3,280,000)	
事業費支出計	[5,172,432]	[7,760,790]	[△ 2,588,358]	()の合計
② 管理費支出				
理事会費支出	30,000	30,000	0	会場使用料
特別会議費支出	30,000	30,000	0	役員会議他
通信費支出	350,000	350,000	0	葉書電話郵送料
什器備品費支出	380,000	380,000	0	コピー使用料他
消耗費支出	250,000	250,000	0	JC手帳・事務用品
給与手当支出	1,080,000	1,080,000	0	人件費
賃借料支出	760,000	760,000	0	事務局賃借料・コピー機リース代
交際費支出	50,000	50,000	0	広告名刺代
修繕費支出	20,000	20,000	0	
保険料支出	20,000	20,000	0	労働保険料
雑費支出	30,000	30,000	0	支払手数料
渉外費支出	210,000	210,000	0	出向会議費・登録料
慶弔費支出	150,000	150,000	0	冠婚葬祭費
旅費交通費支出	5,000	5,000	0	大会用旅費
諸会費支出	60,000	60,000	0	公的機関年会費
管理費支出計	[3,425,000]	[3,425,000]	[0]	
③ 負担金支出				
JCI負担金	153,543	92,035	61,508	1,651円×93名
日本JC負担金	510,000	440,000	70,000	5,000円×93名+45,000円
関東地区協負担金	66,500	59,500	7,000	500円×93名+20,000円
埼玉ブロック負担金	578,000	494,000	84,000	6,000円×93名+20,000円

国際協力基金	169,725	144,175	25,550	1,825円×93名
日本JC出向者負担金	40,000	60,000	▲ 20,000	20,000円×2名
We Believe 購読料	279,000	237,000	42,000	3,000円×93名
負担金支出計	[1,796,768]	[1,526,710]	[270,058]	
④ 預かり金支出	[0]	[0]	[0]	
⑤ 他会計への繰入金支出				
周年事業積立会計繰入支出	300,000	300,000	0	
事業安定化会計繰入支出	980,000	400,000	580,000	
退職積立預金繰入支出	102,000	102,000	0	
他会計への繰入金支出計	[1,382,000]	[802,000]	[580,000]	
事業活動支出計 (B)	11,776,200	13,514,500	△ 1,738,300	[]の合計
事業活動収支差額 (A-B)	[0]	[0]	[0]	
Ⅱ. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
Ⅲ. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	[0]	[0]	[0]	
Ⅳ. 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	[]の合計-予備費

事業安定化会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2019年度

自 2019年 1月 1日

至 2019年 12月31日

(単位:円)

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	0	500	▲ 500	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	980,000	400,000	580,000	
事業活動収入計 (A)	980,000	400,500	579,500	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	980,000	400,500	579,500	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	980,000	400,500	579,500	

公益事業緊急対策会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2019年度

自 2019年 1月 1日

至 2019年 12月31日

(単位:円)

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	100	500	▲ 400	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	0	0	0	
事業活動収入計 (A)	100	500	▲ 400	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	100	0	0	
事業活動支出計 (B)	100	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	0	500	▲ 400	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	500	▲ 400	

周年事業積立会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2019年度

自 2019年 1月 1日

至 2019年 12月31日

(単位:円)

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	0	500	▲ 500	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	300,000	300,000	0	
事業活動収入計 (A)	300,000	300,500	▲ 500	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	300,000	300,500	▲ 500	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	300,000	300,500	▲ 500	

退職金積立会計収支予算書(案)

公益社団法人 草加青年会議所 2019年度

自 2019年 1月 1日

至 2019年 12月31日

(単位:円)

科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	摘要
I . 事業活動収支の部				
1 . 事業活動収入				
⑥ 雑収益				
受取利息	500	500	0	
⑦ 他会計からの繰入金				
一般会計繰入収入	102,000	102,000	0	
事業活動収入計 (A)	102,500	102,500	0	
2 . 事業活動支出				
⑤ 他会計への繰入金支出				
一般会計繰入支出	0	0	0	
事業活動支出計 (B)	0	0	0	
事業活動収支差額 (A-B)	102,500	102,500	0	
II . 投資活動収支の部				
1 . 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 . 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III . 財務活動収支の部				
1 . 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 . 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	102,500	102,500	0	

2019年度 収支予算書

2019年1月1日から年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業会計				法人会計	合計
	青少年育成事業	地域貢献事業	国際交流事業	環境保全事業	共通	小計	会員研修事業	会員交流事業	共通	小計		
(1) 経常収益												
受取入会金	0	0	0	0	160,000	160,000	0	0	80,000	80,000	160,000	400,000
新入会員入会金	0	0	0	0	160,000	160,000	0	0	80,000	80,000	160,000	400,000
受取会費	0	0	0	0	4,395,200	4,395,200	0	0	2,197,600	2,197,600	4,395,200	10,988,000
正会員会費	0	0	0	0	3,504,000	3,504,000	0	0	1,752,000	1,752,000	3,504,000	8,760,000
新入会員会費	0	0	0	0	320,000	320,000	0	0	160,000	160,000	320,000	800,000
特別会員会費	0	0	0	0	561,600	561,600	0	0	280,800	280,800	561,600	1,404,000
賛助会員会費	0	0	0	0	9,600	9,600	0	0	4,800	4,800	9,600	24,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青少年育成事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域貢献事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際交流事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境保全事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員研修事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会員交流事業参加費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	360,000
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	360,000	360,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,200	28,200
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	200
その他雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,000	28,000
経常収益計	0	0	0	0	4,555,200	4,555,200	0	0	2,277,600	2,277,600	4,943,400	11,776,200

2019年度 収支予算書

2019年1月1日から年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	青少年育成事業	地域貢献事業	国際交流事業	環境保全事業	共通	小計	会員研修事業	会員交流事業	共通		
(2)経常費用											
事業費	2,312,857	2,944,254	0	0	0	5,257,110	173,756	583,756	0	757,511	6,014,622
会場費	320,000	250,000	0	0	0	570,000	10,000	240,000	0	250,000	820,000
企画・演出費	350,000	580,000	0	0	0	930,000	10,000	160,000	0	170,000	1,100,000
本部関係費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講師関係費	100,000	250,000	0	0	0	350,000	0	0	0	0	350,000
広報費	170,000	220,000	0	0	0	390,000	0	0	0	0	390,000
資料作成費	50,000	210,000	0	0	0	260,000	0	0	0	0	260,000
報告作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	30,000
参加記念品費	170,000	0	0	0	0	170,000	0	50,000	0	50,000	220,000
保険料	30,000	10,000	0	0	0	40,000	10,000	0	0	10,000	50,000
通信費	10,000	40,000	0	0	0	50,000	10,000	0	0	10,000	60,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費											
会費	88,571	115,143	0	0	0	203,714	17,714	17,714	0	35,429	239,143
通信・発送費	100,000	130,000	0	0	0	230,000	20,000	20,000	0	40,000	270,000
什器備品費	102,703	133,514	0	0	0	236,216	20,541	20,541	0	41,081	277,297
消耗品費	78,125	101,563	0	0	0	179,688	7,813	7,813	0	15,625	195,313
給料手当	360,000	468,000	0	0	0	828,000	36,000	36,000	0	72,000	900,000

2019年度 収支予算書
2019年1月1日から年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計				法人会計	合計
	青少年育成事業	地域貢献事業	国際交流事業	環境保全事業	共通	小計	会員研修事業	会員交流事業	共通	小計		
賃借料	253,333	329,333	0	0	0	582,667	25,333	25,333	0	50,667		633,333
修繕費	6,667	8,667	0	0	0	15,333	667	667	0	1,333		16,667
労働保険料	6,667	8,667	0	0	0	15,333	667	667	0	1,333		16,667
雑費	8,108	10,541	0	0	0	18,649	1,622	1,622	0	3,243		21,892
退職給付費用	44,200	34,000	0	0	0	78,200	3,400	3,400	0	6,800		85,000
広報費	34,483	44,828	0	0	0	79,310	0	0	0	0		79,310

2019年1月1日から年12月31日まで

(单位:元)

[illegible]

2019年度 収支予算書

2019年1月1日から年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	合計
	青少年育成事業	地域貢献事業	国際交流事業	環境保全事業	共通	小計	会員研修事業	会員交流事業	共通		
日本JC負担金										510,000	510,000
関東地区負担金										66,500	66,500
埼玉ブロック負担金										578,000	578,000
国際協力基金										169,725	169,725
日本JC出向者負担金										40,000	40,000
雑債務返済										279,000	279,000
経常費用計	2,312,857	2,944,254	0	0	0	5,257,110	173,756	583,756	0	757,511	9,603,768
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,312,857	△ 2,944,254	0	0	4,555,200	△ 701,910	△ 173,756	△ 583,756	2,277,600	1,520,089	2,172,432
基本財産評価損益等						0				0	0
特定資産評価損益等						0				0	0
投資有価証券評価損益等						0				0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,312,857	△ 2,944,254	0	0	4,555,200	△ 701,910	△ 173,756	△ 583,756	2,277,600	1,354,254	2,172,432
経常外増減の部											0
(1)経常外収益											0
中科目別記載											0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用											0
中科目別記載											0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,312,857	△ 2,944,254	0	0	4,555,200	△ 701,910	△ 173,756	△ 583,756	2,277,600	1,354,254	2,172,432

入金収入		会費収入		10,988,000	事業収入	0	広告料収入	雑収入		10,200	寄付金収入	360,000
20	名	正会員会費	73	名	公1	0	利社	利息 一般会計	100	事務局寄付	360,000	
		新入会員会費	20	名	公2	0		利息 事業安定化	0			
		特別会員会費	78	名	公3	0		利息 公益事業	100			
		賛助会員会費	2	社	公4	0		利息 周年	0			
								その他雑収入	10,000			

※雑収入は一般会計に繰入
収入合計 11,776,200 ← 他会計の利息含む

他会計繰入
0

※公益事業会計の利息は一般会計に繰入

※5 地域担当例会事業費 + 企画事業費 + OP委員会事業費

= 130,000 + 1,400,000 + 30,000

※6 実施予定なし

※7 実施予定なし

※8 会員拡大研修委員会OP委員会事業費

※9 会員拡大研修委員会、担当例会事業費から支出 (35万円の内の8万円)

※10 会員拡大研修委員会、担当例会事業費から支出 (35万円の内の27万円)

※8~10 は委員会内で 配分を決定。全て共益事業に含まれる

※11 特別事業支出 の 特別事業費 (30万円の内の10万円) 共益・その他交流

管理費・負担金 明細書

管理費支出		負担金支出	
会議費	310,000	J C I負担金	153,543
通信・発送費	350,000	日本JC負担金	510,000
什器備品費	380,000	関東地区協負担金	66,500
消耗品費	250,000	埼玉ブロック負担金	578,000
給料手当	1,080,000	国際協力基金	169,725
賃借料	760,000	日本JC出向者負担金	40,000
交際費	50,000	We Believe 購読料	279,000
修繕費	20,000		
労働保険料	20,000		
雑費	30,000		
渉外費	210,000		
慶弔費	150,000		
交通費	5,000		
諸会費	60,000		
会員記念品費	160,000		
報告書作成費	100,000		
印刷製本費	350,000		
社団法人登録費	30,000		
記録費	10,000		
広報費	100,000		
退職金積立	102,000		
合計	4,527,000	合計	1,796,768

会議	
会員拡大研修委員会運営費	30,000
青少年育成委員会運営費	30,000
地域創造委員会運営費	30,000
総務広報グループ委員会費	30,000
理事会費支出	30,000
特別会議費支出	30,000
総務広報グループ例会費	80,000
総務広報グループOP委員会費	0
選挙管理委員会費	10,000
選挙管理委員会例会費	20,000
公聴会関係費	10,000
選挙管理委員会OP委員会費	10,000
会議会場費 合計	310,000

各事業に関連する費用額の配賦計算表

番号	科目名	各事業に関連する費用		配賦基準	公益目的事業会計						収益事業等会計				法人会計
		費用の名称	費用の額		公1 青少年 育成事 業	公2 地域貢 献事業	公3 国際交 流事業	公4 環境保 全事業	共通	小計	他1 会員研 修事業	他2 会員交 流事業	共通	小計	
1	通信・発 送費	通信・発送費	350,000	使用割合	10 28.6%	13 37.1%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 65.7%	2 5.7%	2 5.7%	0.0%	4 11.4%	8 22.9%
2	什器備品 費	什器備品費	380,000	使用割合	10 27.0%	13 35.1%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 62.2%	2 5.4%	2 5.4%	0.0%	4 10.8%	10 27.0%
3	消耗品費	消耗品費	250,000	使用割合	10 31.3%	13 40.6%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 71.9%	1 3.1%	1 3.1%	0.0%	2 6.3%	7 21.9%
4	賃借料	賃借料	760,000	使用割合	10 33.3%	13 43.3%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 76.7%	1 3.3%	1 3.3%	0.0%	2 6.7%	5 16.7%
5	広告費	広報費	100,000	使用割合	10 34.5%	13 44.8%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 79.3%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	6 20.7%
6	会議費	会議室使用料	310,000	使用割合	10 28.6%	13 37.1%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 65.7%	2 5.7%	2 5.7%	0.0%	4 11.4%	8 22.9%
7	労働保険 料	労働保険料	20,000	従事割合	10 33.3%	13 43.3%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 76.7%	1 3.3%	1 3.3%	0.0%	2 6.7%	5 16.7%
8	修繕費	修繕費	20,000	使用割合	10 33.3%	13 43.3%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 76.7%	1 3.3%	1 3.3%	0.0%	2 6.7%	5 16.7%
9	雑費	振込み手数料	30,000	使用割合	10 27.0%	13 35.1%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 62.2%	2 5.4%	2 5.4%	0.0%	4 10.8%	10 27.0%
10	給料手当	給料手当	1,080,000	従事割合	10 33.3%	13 43.3%	0 0.0%	0 0.0%	0.0%	23 76.7%	1 3.3%	1 3.3%	0.0%	2 6.7%	5 16.7%
	ページ	合計	3,300,000		1,038,657	1,350,254	0	0		2,388,910	130,356	130,356		260,711	650,378

事業年度	2019年度

番 号	科 目 名	各事業に関連する費用		配賦基準	公益目的事業会計								法人会計			
		費用の名称	費用の額		公1 青少年 育成事 業	公2 地域貢 献事業	公3 国際交 流事業	公4 環境保 全事業	共通	小計	他1 会員研 修事業	他2 会員交 流事業	共通	小計		
11	退職給付 費用	退職給付費用	102,000	従事割合	13 43.3% 44,200	10 33.3% 34,000	0 0.0% 0	0 0.0% 0	0 0.0% 0	23 76.7% 78,200	1 3.3% 3,400	1 3.3% 3,400	0 0.0% 0	2 6.7% 6,800	5 16.7% 17,000	
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
	ページ	合 計	102,000		44,200	34,000	0	0	0	78,200	3,400	3,400		6,800	17,000	

公益事業費率計算表

公益事業名	公益予算額	共益事業名	共益予算額
わんぱく相撲(公1)	150,000	その他1(研修)	40,000
サッカー大会(特別事業費より(公1))	100,000	その他2(交流)	80,000
春フェス協賛金(公1)	150,000	その他2(交流) 賀詞交歓会(特別事業費より)	100,000
公1(青少年開発委員会)	830,000	その他2(交流) 卒業式	270,000
公2(地域開発員会)	1,560,000		
公3(国際)	0		
公4(環境)	0		
小計	2,790,000	小計	490,000

負担金	予算額	共益予算額
JCI負担金	153,543	153,543
日本JC負担金	510,000	510,000
地区負担金	66,500	66,500
ブロック負担金	578,000	578,000
国際協力基金	169,725	169,725
日本JC出向者負担金	40,000	40,000
We Believe購読料	279,000	279,000
小計	1,796,768	1,796,768

管理費	配賦率	決算額	公益予算額	共益予算額
会議費	65.7	310,000	203,714	106,286
通信・発送費	65.7	350,000	230,000	120,000
什器備品費	62.2	380,000	236,216	143,784
消耗品費	71.9	250,000	179,688	70,313
給料手当	76.7	1,080,000	828,000	252,000
賃借料	76.7	760,000	582,667	177,333
交際費		50,000		50,000
修繕費	76.7	20,000	15,333	4,667
労働保険料	76.7	20,000	15,333	4,667
雑費	62.2	30,000	18,649	11,351
渉外費		210,000		210,000
慶弔費		150,000		150,000
交通費		5,000		5,000
諸会費		60,000		60,000
会員記念品費		160,000		160,000
報告書作成費		100,000		100,000
印刷製本費		350,000		350,000
社団法人登録費		30,000		30,000
記録費		10,000		10,000
広報費	79.3	100,000	79,310	20,690
退職金積立	76.7	102,000	78,200	23,800
小計		4,527,000	2,467,110	2,059,890
周年積立金		300,000	公益事業比率に算入不可	
事業安定化会計		980,000	公益事業比率に算入不可	
総収入		11,776,200	残額	892,432
公益事業費合計		5,257,110	共益事業費合計	4,346,658
総合計		10,883,768	公益目的事業費率	54.7%

※ 公1 1,230,000円
 ※ 公2 1,560,000円
 ※ 公3 0円
 ※ 公4 0円

※ 残額＝渉外事業費+特別事業費10万円
 総合計+残額 ＝ 総収入

第 4 号 議 案 資 料

2019年度公益目的事業計画書（案）承認に関する件

2019年度 事業計画書																		
公益社団法人 草加青年会議所																		
事業名称	青少年育成事業																	
事業番号	公1																	
事業内容	草加に居住する児童又は青少年の健全な育成を目的とする講演、実践教育等の事業																	
別表の号	7・青少年育成																	
事業分類	1・講座、セミナー、育成、競技会																	
実施場所	市内外	実施日時	1月1日～12月31日															
対象者 参加人数	40,000人	事業予算	1,230,000円															
事業目的	地域子ども達を対象に、夢に向かってどんな過程を踏んで構築すればいいのかなどを体験から学び、自信をつけ行動できる青少年を育成します。また夢の大切さや、夢を叶える為に、この地域で行政、諸団体、企業など地域の大人と関わることで社会人への一歩となる事業を構築します。																	
事業概要	事業実施手順としては、4月末に予定しているメインの体験型イベントに向けて、講座や制作作業などの活動を月に数回行います。その後、数回、多方面の諸団体や、地域の企業と協働し、地域の資源に触れる等の愛郷心の醸成に繋がる活動を屋内外で行います。「わんぱく相撲」は6月に行われる「市内青少年相撲大会」にて優秀な成績を収めた選手が、「わんぱく相撲埼玉大会」に出場でき、入賞すると7月に行われる全国大会に出場できます。																	
具体的な広報方法	1. 草加市教育委員会と協力し草加市全小中学生を対象にポスター・チラシ等で案内します																	
分類のチェック事項	2. 本年度のテーマは「草加's be ambitious ～大志は君たちの手で～」となっております。地域の愛郷心を育む為に機会の提供を行います。 3. 県大会への出場基準は地区大会での3位入賞者までの中で選考する事になっており、いずれの選手においても各出身学校の校長・担当教諭への報告を行います。又、相撲の判定にあたっては、草加青年会議所のメンバーも副審の資格を取って勤める等、公正に運営を進めます。 4. 事業終了後に、アンケートを行います。																	
公益事業該当理由	<table border="1"> <tr> <td>本事業は</td> <td>青少年の育成</td> <td>を図るために</td> </tr> <tr> <td></td> <td>講座、セミナー、育成、競技会</td> <td>を実施するものであって</td> </tr> <tr> <td></td> <td>行政、諸団体、企業など地域の大人と関わることで</td> <td>を通じて</td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会人への一歩となる事業</td> <td>に寄与する点において</td> </tr> <tr> <td colspan="3">公益目的事業に該当すると考えます。</td> </tr> </table>			本事業は	青少年の育成	を図るために		講座、セミナー、育成、競技会	を実施するものであって		行政、諸団体、企業など地域の大人と関わることで	を通じて		社会人への一歩となる事業	に寄与する点において	公益目的事業に該当すると考えます。		
本事業は	青少年の育成	を図るために																
	講座、セミナー、育成、競技会	を実施するものであって																
	行政、諸団体、企業など地域の大人と関わることで	を通じて																
	社会人への一歩となる事業	に寄与する点において																
公益目的事業に該当すると考えます。																		
その他の説明	特にありません																	

2019年度 事業計画書			
公益社団法人 草加青年会議所			
事業名称	地域貢献事業		
事業番号	公2		
事業内容	地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする事業		
別表の号	19・地域貢献		
事業分類	1・講座、セミナー、育成 2・体験活動等 3・調査・資料収集		
実施場所	草加市内	実施日時	1月1日～12月31日
対象者 参加人数	1,000人	事業予算	1,560,000円
事業目的	草加市の団体・企業、行政と連携し、共にまちの魅力を追求します。市民の方たちに地場産業、観光資源に触れあえる場を設営し、市民が地域の団体・企業、行政の活躍を知り、自らの地域により深く興味・関心を深められる機会を提供します。		
事業概要	市民に有益な情報の提供や地場産業、観光資源を体験する場を設営し、市民が地域への興味・関心を深める場を提供します。また、多くの団体・企業、行政との連携も交えていきながら、草加の魅力を研究し、地場産業や草加の観光資源を市民にPRします。このようにして、愛郷心あふれるまち草加づくりの運動を展開していきます。		
具体的な広報方法	1. SNSやチラシ・ポスター		
分類のチェック事項	2. 本年度のテーマは「ともに」とし、地域の愛郷心を育むために機会の提供を行います。 3. 地域の地場産業の企業や団体とともに活動し、地域に精通する専門家と共に調査しPRしていきます。 4. 事業終了後に、アンケートを行います。		
公益事業該当理由	本事業は、 <u>草加市民の愛郷心醸成</u> を図るために 調査研究の基、地場産業や観光資源の魅力を発信する事業 1年間の事業を通じて まちの魅力を伝播できる市民の育成に寄与する点において 公益目的事業に該当すると考えます。		
その他の説明	特にありません		

2019年度 事業計画書			
公益社団法人 草加青年会議所			
事業名称	国際交流事業		
事業番号	公3		
事業内容	国際相互理解の促進及び国際社会への貢献を目的とする体験活動の事業		
別表の号	15・国際交流事業		
事業分類	2・体験活動等		
実施場所	草加市内外	実施日時	11月初旬
対象者 参加人数	40,000人	事業予算	0円
事業目的	来場者を対象に、地域に住まう外国籍の方々と触れ合い、その国の食べ物や文化に触れる事。その結果、他国の文化を理解すると共に、交流する事を目的とする。		
事業概要	事業実施手順としては、11月初旬に開催される草加ふささら祭り内、草加文化会館において開催されるワールドバザールにて、午前中から様々な国の文化に触れながら、関わりを持てる事業を構築いたします。		
具体的な広報方法	1. ポスター・チラシ、SNS等で案内します		
分類のチェック事項	2. 本年度のテーマは「草加's be ambitious ～大志は君たちの手で～」となっております。地域の愛郷心を育むと共に、11月初旬に開催される草加ふささら祭りのワールドバザール内にて様々な国の文化に触れ、関わる機会の提供を行います。 3. 草加ふささら祭り実行委員会で開催される文化会館部会の会議に出席し、ワールドバザール内で国際交流が図れる体験活動内容を構築いたします。		
公益事業該当理由	本事業は	国際交流 体験活動等 様々な諸外国の方々と関わる事を 外国籍の方々を知り、お互いを認め合う事 公益目的事業に該当すると考えます。	を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において
その他の説明	特にありません		

2019年度 事業計画書			
公益社団法人 草加青年会議所			
事業名称	環境保全事業		
事業番号	公4		
事業内容	草加の地域環境の保全又は自然環境の保護及び整備を目的とする体験活動等の事業		
別表の号	16・環境保全		
事業分類	2・体験活動等		
実施場所	草加市 松並木・まつばら綾瀬川公園・綾瀬川	実施日時	1月1日～12月31日
対象者 参加人数	200人	事業予算	0円
事業目的	草加の観光資源である松並木、景観に花を添える綾瀬川、市民の憩いの場であるまつばら綾瀬川公園。一見きれいな様ですが、意外とゴミや不法投棄が行われています。ゴミを拾い、きれいにする事によって、より捨てにくい環境を作り、市民にその背中を見せる事によって環境問題の意識の向上を目的とします。		
事業概要	地域創造委員会が中心となり、率先して清掃活動する事によって市民の環境問題意識の向上につながる様な動きをしていきます。また、現在清掃活動を行っている団体とも連携を交えていながらより効果的な活動を致します。		
具体的な広報方法	なし		
分類のチェック事項	2. 本年度のテーマは「ともに」とし、地域の愛郷心を育むために機会の提供を行います。 3. 地域環境の保全・改善事業を行っております地域団体の専門家と共に活動いたします。 4. 事業終了後に、アンケートを行います。		
公益事業該当理由	本事業は、草加市民の愛郷心醸成を図るために 体験活動等を実施するものであって 1年間の事業を通じて 市民の環境問題意識の向上に寄与する点において 公益目的事業に該当すると考えます。		
その他の説明	なし		

第 5 号 議 案 資 料

2019年度資金調達及び設備投資の見込み（案）に関する件

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類（案）

公益社団法人草加青年会議所

（平成31年1月1日から平成31年12月31日まで）

（1）資金調達の見込みについて

平成31年度中に資金調達予定はありません。

（2）設備投資の見込みについて

平成31年度中に設備投資予定はありません。

以 上